

私立小中学校修学支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英			
事業主体	私立小中学校の設置者				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助													
補助率	定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[]							
[事業目的] 福井の教育・子育て環境のさらなる充実・改善のため、国の修学支援制度を活用し、私立小中学生の保護者負担を軽減する。														
[事業内容] 年収400万円未満程度の世帯に対して、修学支援金を支給し、授業料負担を軽減 支給額 10万円/年														
[受益者] 私立小中学校に通学する生徒および保護者（年収400万円未満程度の者）						[想定される受益者数] 約40世帯								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
			29年度の支給実績に応じた減額				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 13,200				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

私立小中学校修学支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	私立小中学校の設置者					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,400	3,400				私立高等学校等就学支援金交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					16,600	3,400	29年度の支給実績に応じた減額						
2月現計予算額の推移					3,400								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	支給対象生徒数 (目標) 実績				34		世帯年収400万円未満の世帯の数 各年度の支給対象生徒数は所得に応じて変動するため、目標の設定は困難						
活動指標	対象校数 (目標) 実績				(5) 5	(5)							
他県の状況	全国一律国の基準に応じて実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

私立高等学校魅力アップ推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英	
事業主体	私立高等学校の設置者				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[]					
[事業目的]												
<p>少子化による長期的な生徒減少が学校経営に影響を与え、教育条件の悪化や保護者の経済的負担が懸念されていることから、私立高等学校が生徒や保護者にとってより魅力ある学校となるよう、意欲的な取組みなど特色ある学校づくりの支援を強化する。</p>												
[事業内容]												
<p>私立高等学校の取組み等に対して補助する。</p> <p>(1) 教育改革推進加算 外国語教育の強化、チーム学校の推進など社会情勢に対応した教育改革の積極的な推進を図る。</p> <p>(2) 学校ブランド推進加算 安全・安心対策、特別支援教育など信頼される教育活動の推進を図る。</p> <p>(3) 学力向上・スポーツ・文化振興加算 学力、スポーツ、芸術分野での活動に対する経費支援や目標に対する成果配分を増額し、更なる実績向上を図る。</p>												
[受益者] 私立高等学校の生徒						[想定される受益者数] 6,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・入学定員充足率はほぼ100%を維持し、生徒や保護者にとって魅力ある学校となる取組を支援する目的を果たしている。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

私立高等学校魅力アップ推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	私立高等学校の設置者					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額								<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	354,000	9,660				344,340	私立高等学校経常費助成費補助金（教育改革推進）						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		335,000	357,000	357,000	354,000	354,000							
2月現計予算額の推移		335,000	348,000	345,000	345,000								
決算額の推移		335,000	348,000	345,000									
前年度までの 主な増減理由	H27.6月補正～難関大学合格、資格取得支援の拡充およびスポーツ等の全国大会での活躍に応じた支援を拡充 H29団体優勝特別加算4枠→3枠に減												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	私立学校入学者数 (目標)	(2,080)	(2,080)	(2,055)	(2,039)	(2,039)	私立高校入学定員						
	実績	2,194	2,104	2,030	2,114								
成果指標	定員充足率 (%) (目標)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100)	(私立高校入学者/私立高校入学定員) × 100						
	実績	105.5	102.4	99.6	103.7								
活動指標	補助対象学校数 (目標)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	補助対象県内私立高校数						
	実績	6	6	6	6								
他県の状況	<平成29年度現計予算ベース> 生徒一人当たり経常費補助額 【福井県】 325,197円 (全国41位) 【石川県】 365,306円 (全国5位) 【富山県】 356,625円 (全国10位) 出所：H29.6.2中高連調査					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 私立高等学校教育振興補助金 (役割分担) この事業は、私立高等学校の特色ある教育を支援するため、私立高等学校への経常費補助である私立高等学校教育振興補助金に加算して補助する制度である。					

私立高等学校ふるさと人材育成支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英			
事業主体	私立高等学校の設置者				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助													
補助率	定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]							
[事業目的]														
少子化や人口流出が進む中、若者の県外流出を抑制する観点から、卒業後も地元福井にとどまり「ふるさと福井」に貢献する人材の育成力を強化する。														
[事業内容]														
私立高等学校の取組み等の実績に応じて補助する。 (1) 地元企業就職加算 インターンシップ等の実施により県内企業への就職の促進を図るとともに、特に県外出身者の県内就職を支援する。 (2) 地元大学等進学加算 県内大学、短大、専門学校等への進学の促進を図るとともに、特に県外出身者の県内進学を支援する。 (3) 県外生徒受入活動支援加算 県外出身者の県内定着の促進を図るとともに、県外出身者の入学を支援する。														
[受益者] 私立高等学校の生徒						[想定される受益者数] 6,000人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・ 県外生徒の県内定着率は若干下がったが、県外生徒の受入数は増加							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

私立高等学校ふるさと人材育成支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	私立高等学校の設置者					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	50,000	25,000			25,000	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			40,000	50,000	50,000	50,000							
2月現計予算額の推移			40,000	50,000	43,300								
決算額の推移			39,800	44,300									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県外出身生徒の県内進学・就職率(%) (目標) 実績		(10.0) 8.1	(10.0) 5.7	(10.0)	(10.0)	県内進学・就職者数(県外出身生徒) / 県外出身生徒数						
成果指標	県外からの受入生徒数 (目標) 実績			(170) 157	(170) 175	(170)	入学時における県外出身生徒数						
活動指標	補助対象学校数 (目標) 実績		(6) 6	(6) 6	(6) 6	(6)	補助対象県内私立高校数						
他県の状況	地元進学や地元就職に対する支援および県外からの生徒受入活動に対する支援を行っている都道府県は、本県以外に例がない。					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

私立高等学校等就学支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英	
事業主体	私立高等学校の設置者				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金	経過年数	9 年		
補助率	定額							<input type="checkbox"/> その他				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[]					
[事業目的]												
福井の教育・子育て環境のさらなる充実・改善のため、授業料および施設整備費（学校施設の修繕や改修、備品の更新、冷暖房費）に対する保護者負担を世帯年収に応じ軽減する。												
[事業内容]												
(1) 世帯年収に応じ就学支援金を支給（国制度）。（26年度から対象が世帯年収910万円未満に改正）												
(2) 国の就学支援金に加え、中低所得世帯の授業料等の減免に上乗せ補助（県制度） 平成28年度から世帯年収590万円未満の世帯（私立高校全体の約5割、約3,000世帯）への施設設備費等としての支援の対象に、 学校施設の修繕や改修、備品の更新、冷暖房費を追加し減免額を強化・拡充している。												
(3) 就学支援金支給事務費の交付												
[受益者] 私立高等学校等に通学する生徒および保護者（一定の所得要件に該当する者）						[想定される受益者数] 約6,000世帯						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
<28年度実績> ・国の就学支援金支給制度の対象者は、4,930人となった。 ・県の減免制度の対象者は、3,916人となった。				30年度の支給実績に応じた減額				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 21,295	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

私立高等学校等就学支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	私立高等学校の設置者					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	1,132,617	873,496				259,121	私立高等学校等就学支援金交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		968,971	1,115,864	1,172,234	1,153,912	1,132,617	30年度の支給実績に応じた減額						
2月現計予算額の推移		1,053,385	1,074,037	1,150,218	1,128,769								
決算額の推移		1,052,190	1,073,572	1,149,876									
前年度までの 主な増減理由	平成28年度当初予算から、県の独自減免対象範囲を拡大												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	就学支援金支給対象生徒数 (目標) 実績	5,724	5,303	4,930			世帯年収910万円未満の世帯の数 各年度の支給対象生徒数は所得に応じて変動するため、目標の設定は困難						
成果指標	減免補助対象生徒数 (目標) 実績	3,136	3,626	3,916									
活動指標	対象校数 (目標) 実績	(10) 10	(10) 10	(10) 9	(10) 9	(9)							
他県の状況	<平成29年度当初予算ベース> 私立高等学校の授業料等軽減後の実負担(世帯年収別)の全国順位 ~250万円 ~350万円 ~590万円 ~910万円 910万円~ 福井 3位 4位 2位 1位 1位 出所：福井県調べ					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

私立高等学校奨学給付金支給事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	県					■ 自治事務		□ 実行予算	事業開始年度	H26 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	H31 年度	
事業実施方法	県内私立高校を通じて支給							□ 補助金	経過年数	5 年			
補助率						□ 法定受託事務		■ その他					
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な社会]		関連する県の計画等	[
	政策	[福井から人材育成]									
[事業目的]													
私立高等学校等に通う低所得世帯の生徒の学用品や教材購入などの教育費負担を軽減し、教育の機会均等を目指す。													
[事業内容]													
○奨学給付金の支給 H26.4以降入学者で年収250万円未満程度の世帯に対し、奨学給付金を支給 ・生活保護受給世帯 52,600円/年・人 ・第1子の高校生等がいる世帯 89,000円/年・人（通信制は38,100円） ・15歳以上23歳未満の被扶養者がある世帯で第2子以降の高校生等がいる世帯 138,000円/年・人（通信制は38,100円）													
[受益者] 私立高等学校等に通学する生徒および保護者（世帯年収250万円未満）						[想定される受益者数] 約750人							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
<28年度実績> ・701人に対して支給 <29年度実績（平成29年2月末時点）> ・653人に対して支給							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

私立高等学校奨学給付金支給事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	県内私立高校を通じて支給												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	65,730	21,910				43,820	高等学校奨学事業交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		16,704	40,412	65,807	68,276	65,730							
2月現計予算額の推移		20,555	36,187	60,429	63,890								
決算額の推移		19,865	35,497	60,238									
前年度までの 主な増減理由	26年度から学年進行で予算計上および対象者の増 (H26：1年生、H27：1、2年生、H28：1、2、3年生)												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績						奨学給付金の支給そのものが教育費負担の軽減という成果につながるが、数値で推し量られるものではないため、目標の設定は困難である。						
活動指標	奨学給付金支給生徒数 (目標) 実績	270	499	701	653		各年度の支給対象生徒数は所得に応じて変動するため、目標の設定は困難である。						
他県の状況	全国一律国基準に応じて実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 私立高等学校等就学支援事業 (役割分担) 当該事業は低所得世帯に対し、授業料等以外にかかる学用品費や修学旅行費等の経費に対し奨学給付金を支給するものであり、授業料等の減免を目指す私立高等学校等就学支援事業とは異なる。					

私立専門学校ふるさと人材育成支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英			
事業主体	私立専門学校の設置者				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助													
補助率	定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]							
[事業目的]														
人材の県外流出を抑制するため、入学者の確保や県内企業への就職を積極的に進める私立専門学校を支援する。														
[事業内容]														
私立専門学校の入学者確保に係る取組みや、県内企業への就職実績等に応じて補助する。 (1) 入学者確保に係る事業(1校あたりの支援上限50万円) 事業実施により入学者数を増加させた場合は、拡大実績に応じて特別加算 (2) 授業内容の充実に対する配分(1校あたりの支援上限額20万円) (3) 県内企業への就職を後押しする事業(卒業する学生の県内企業就職の実績に応じて補助)														
[受益者] 私立専門学校に通学する生徒						[想定される受益者数] 約1,200人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・入学者の確保に係る事業について、13校が実施 ・授業内容の充実に係る事業について、13校が実施				入学者特別加算を拡充				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

私立専門学校ふるさと人材育成支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	私立専門学校の設置者					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	15,200	7,600			7,600	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					13,000	15,200	入学者特別加算を拡充						
2月現計予算額の推移					12,270								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	卒業生の県内就職率 (目標) 実績		85.4%	75.1%	(85.5)	(85.5)	(85.5)	県内就職者数/就職希望者数					
活動指標	補助対象学校数 (目標) 実績				(15)	(15)	補助対象県内私立専門学校数						
他県の状況	地元企業への就職に応じて支援を行っている都道府県は、2県（長野県、島根県）であり、実施している県は少ない。					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

私立学校耐震化促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英			
事業主体	私立高等学校の設置者				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	H20 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助													
補助率	2/3 他													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[福井県建築物耐震改修促進計画]							
[事業目的]														
県内の私立小・中学校、高等学校の耐震化を促進し、児童・生徒の安全確保を図る。														
[事業内容]														
県内の私立小・中学校、高等学校の耐震化を促進するため、耐震診断、耐震補強工事に対して補助する。 ・補助事業者 私小・中・高等学校を設置する学校法人 ・補助率 ①耐震診断 国1/3 県1/3 (設置者1/3) ②耐震補強工事 Is値0.3未満(倒壊の危険性の高い施設) 県1/6 (国1/2 設置者1/3) Is値0.3以上(倒壊の危険性のある施設) 県1/6 (国1/3 設置者1/2) 木造建築物、400万円未満の工事 県1/2 (設置者1/2)														
[受益者] 私立学校の生徒						[想定される受益者数] 6,000人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
H28、H29実績なし								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

私立学校耐震化促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英	
事業主体	私立高等学校の設置者					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H20 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)
事業実施方法	補助											
補助率	2/3他											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,776	1,888			1,888	住宅建築物耐震改修等事業補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		64,258	1,657			3,776						
2月現計予算額の推移		62,849	1,631									
決算額の推移		62,667	1,631									
前年度までの 主な増減理由	H28, H29は事業実施校なし											
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	私立学校の耐震化率	(目標) (87.0%) 実績 81.4%	(87.0%) 83.1%	(87.0%) 89.2%	(98.0%) 90.6%	(98.0%)	福井県建築物耐震改修促進計画で定める民間建築物耐震化率：32年度末までに98.0%を目標 (私立学校耐震化済棟数/私立高校全棟数) × 100					
活動指標	補助対象学校数	(目標) (3) 実績 1	(3)	(3)	(3)	(3)	耐震化が必要な建物を有する私立学校数					
他県の状況	27都道府県が耐震対策に関する事業を実施(平成28年度)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 私立高等学校教育施設整備事業 (役割分担) 耐震改築および耐震以外の改修工事を対象とする。				

公立大学法人福井県立大学運営費交付金

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英	
事業主体	公立大学法人 福井県立大学				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[]					
[事業目的]												
平成19年4月に公立大学法人化した福井県立大学に対し、自主・効率的な大学運営を進めるため、運営費交付金を交付する。												
[事業内容]												
<p>県立大学の業務の財源に充てるため必要な額を運営費交付金として交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準運営費交付金 教育研究費、人件費等標準的な法人運営における経費 ・特定運営費交付金 オープンユニバーシティの推進や古生物大学院開設に要する備品、地域連携本部の活動、中期目標・計画を推進に係る経費 												
[受益者] 公立大学法人福井県立大学の学生・教職員・一般県民						[想定される受益者数] 約2,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	キャンパス所在地の自治体として小浜市および永平寺町とそれぞれ包括的連携協定を締結し、各種事業を展開					
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
<28年度業務実績評価> ・第2期中期計画51計画のうち、28年度に重点的に取り組んだ16計画を中心に、「概ね計画どおり進められた」と評価委員会が判断 ・重点項目16計画の評価はS評価が2計画、A評価が14計画であった。				・平成30年4月に開設する古生物大学院に要する経費等を支援 ・平成29年6月に開設した地域連携本部の活動支援を拡充				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

公立大学法人福井県立大学運営費交付金

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	公立大学法人 福井県立大学					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助												
補助率	10/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	2,560,115					2,560,115							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		2,487,161	2,555,567	2,515,154	2,500,625	2,560,115	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年4月に開設する古生物大学院に要する備品等の経費を支援 ・平成29年6月に開設した地域連携本部の活動支援を拡充 						
2月現計予算額の推移		2,532,877	2,531,456	2,479,674	2,468,705								
決算額の推移		2,532,877	2,531,456	2,479,674									
前年度までの 主な増減理由	退職手当や平成28年10月に策定した「オープンユニバーシティ構想」を実現するための経費や学会開催等、標準運営費交付金では対応できない特定の目的内容が年度によって変わるため												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	学生数	(目標) 実績	(1664) 1,754	(1664) 1,764	(1664) 1,788	(1664) 1,802	(1664)	大学収容定員(大学院含む)					
活動指標		(目標) 実績						県立大学は中期目標・中期計画に基づき運用されるため、個別の活動指標については設けない。					
他県の状況	公立大学法人を所管する地方公共団体は、地方独立行政法人法に基づき、大学に対し運営費交付金を交付している。					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 公立大学法人福井県立大学施設整備等補助金 (役割分担) 当該事業は、県立大学の一般的な運営に係る経費を交付する一方で、施設整備費等補助金は、主に施設の大規模修繕工事に対する補助を行うものである。					

公立大学法人福井県立大学施設整備等補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英	
事業主体	公立大学法人福井県立大学				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[]					
[事業目的]												
福井県立大学に対し、施設整備、大規模修繕、災害復旧等に必要な経費を交付し、教育研究環境の維持向上を図る。												
[事業内容]												
福井県立大学の施設・設備等の整備（施設の修繕工事、災害復旧工を含む。）に対し補助する。												
[受益者] 公立大学法人福井県立大学の学生・教職員・一般県民						[想定される受益者数] 約2,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		-				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
<永平寺キャンパス> ・図書館棟外壁改修の実施 <小浜キャンパス> ・地下タンクの修繕実施								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								■ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

公立大学法人福井県立大学施設整備等補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	公立大学法人福井県立大学					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助												
補助率	10/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	97,448				97,448								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		45,521	89,348	46,736	67,147	97,448							
2月現計予算額の推移		11,973	83,098	45,672	24,348								
決算額の推移		11,610	83,098	45,432									
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績						施設修繕等の結果に伴う成果を推し量ることは困難であるため、成果指標は設定しない。						
活動指標	整備修繕等施設数 (目標) 実績	(2) 2	(5) 5	(4) 4	(4) 2	(7)	第2期中期計画規範 (H25~H30) の施設修繕計画に基づき対応						
他県の状況	施設整備費補助金の措置状況 【福井県】措置あり 【石川県】措置あり 【富山県】措置あり 出所：福井県調べ					関連事業の有無・ 役割分担		□ 無 ■ 有 事業名 公立大学法人福井県立大学運営費交付金 (役割分担) 当該事業は、施設の大規模修繕工事に対する補助を行う一方で、運営費交付金は県立大学の一般的な運営に係る経費を交付するものである。					

県内大学等連携研究推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英			
事業主体	県・県内大学等に所属する研究者				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始 年度	H19 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営・補助													
補助率	定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
県内大学や研究機関が連携して取組む地域貢献に関する研究の経費について助成することにより、連携する県内大学等のレベルアップと地域貢献をより一層推進する。														
[事業内容]														
連携研究推進補助金の交付 補助対象者 県内大学等に所属する研究者（少なくとも県内2以上の大学等に所属する研究者が連携していること） 補助内容 県から提示した行政課題をテーマとする研究に対し補助 研究期間 最長2年 交付額（上限額） 300万円／年 行政課題テーマ案 原子力技術分野（原子力安全や廃炉に関わる技術・開発に係る研究等） ふくいブランド創出分野（本県のブランドを高める産業・人材育成に係る研究等） まちづくり分野（街なか賑わい創出や国体開催機運の盛り上げを促す戦略的広報に係る研究等） バイオ・六次産業化分野（産業ビジネス化や人材育成に係る研究等） 国際・地域分野（海外販路開拓、グローバル人材育成に係る研究等） 看護福祉分野（高齢化社会、原子力発電所立地地域における医療人材育成に係る研究）														
[受益者] 県内大学等に所属する研究者						[想定される受益者数] ー								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 大学連携リーグ事業 （実績） 大学連携リーグ事業の中で実施していた連携研究への支援を組み替え、当該事業で継続して実施する。				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・生体高分子材料からなる生化学線量計の開発 ・超高齢社会におけるせん妄の予防および治療体制の構築 ・原子炉ニュートリノモニター開発のための県内原子炉周辺バックグラウンドの詳細評価 ・原子力災害対応に強い放射線看護人材育成プログラム（福井モデル）の構築 ・地域資源としての星空の価値の見える化に関する研究の新規5研究を採択して補助				シーリングや審査委員の人数の減少に伴う予算減				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,714			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

県内大学等連携研究推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英			
事業主体	県・県内大学等に所属する研究者				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営・補助													
補助率	定額													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	14,649					14,649								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		19,408	17,277	17,267	16,363	14,649	県内全大学が連携して取り組むCOC+事業と連携した行政課題の解決に資する研究への助成を継続							
2月現計予算額の推移		19,408	17,277	13,197	15,881									
決算額の推移		16,238	11,045	11,578										
前年度までの 主な増減理由	・シーリングや審査委員の人数の減少に伴う予算減													
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績						採択研究による成果を単年度で評価することは困難である							
活動指標	採択研究数 (目標) 実績	4	3	5	5		研究計画の内容および予算で採択件数は変動するため、採択目標を設定することは困難							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 COCプラス事業（文部科学省） （役割分担） 域内の地方大学が連携して取り組む地域創生に資する事業に対し、5年間支援を行う。						

大学連携センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉康英			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、委託、負担金													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]							
[事業目的]														
県内大学が教養科目の共通開講や学生の県内就職支援等を連携して行うため、県都中心部（アオッサ）において、学生が集い・学ぶための拠点”大学連携センター”の運営を支援する。														
[事業内容]														
<p>(1) 大学連携センター運営費 [予算額 12,850千円] 活動内容 ①地域志向科目の共通開講（大学が実施、COC+事業） ②県内学生確保の促進 ③県内就職の促進 ④学生の地域活動、大学間交流の推進 ⑤施設管理（講義室、共同スペースの管理）</p> <p>(2) 県委託講座開講事業 [予算額 2,397千円] ビジネス現場で役立つアジア系言語や特色ある英語科目等の開講支援</p> <p>(3) 県内大学進学応援事業 [予算額 475千円] 予備校講師による県内大学進学アドバイス講座の実施</p>														
[受益者] 県内大学生						[想定される受益者数] 約1万人								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 大学連携リーグ事業 (実績) 平成19年度から大学連携リーグ事業を開始し、連携企画講座の開催、連携研究などを実施				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・共通講義を前期18科目、後期15科目を開講 ・県委託講座として、アジア系言語を1科目、英語の講義を4科目開講			・実績の少ない特別講座を廃止 ・教室借上経費を利用想定に基づき見直し ・オープンキャンパスにおける広報活動、学生によるゼミ・サークル活動等の成果発表の休止				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 4,909				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

大学連携センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉康英		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、委託、負担金												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	15,722				15,722								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移				13,445	20,631	15,722	<ul style="list-style-type: none"> ・実績の少ない特別講座を廃止 ・教室借上経費を利用想定に基づき見直し ・オープンキャンパスにおける広報活動、学生によるゼミ・サークル活動等の成果発表の休止 						
2月現計予算額の推移				13,445	14,507								
決算額の推移				7,830									
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理のアウトソーシングによる施設管理経費の増加 											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	地域志向科目数 (目標)			(30)	(30)	(30)	前期18科目、後期15科目						
	実績			30	33								
活動指標	Fスクエア利用者数 (目標)			(12,000)	(12,000)	(12,000)	1,000人×12か月						
	実績			12,437									
他県の状況	<p>【石川県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学コンソーシアム石川への支援を実施 <p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学コンソーシアム富山への支援を実施 ・富山駅前に大学コンソーシアムの新たな拠点を整備(29年9月補正：68,000千円) <p>出所：福井県調べ</p>					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 COCプラス事業(文部科学省) (役割分担)			<ul style="list-style-type: none"> ・域内の地方大学が連携して取組む地方創生に資する事業に対し、5年間支援を行う。 ・大学連携センターで開講する講座は大学が行う。 		

大学連携センター学生通学応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英	
事業主体	県、県内大学				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	定額											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]					
[事業目的]												
大学連携センターで地域志向科目を受講する県内大学生に対し、公共交通機関の利用を呼びかけるが、公共交通機関だけでは講義に間に合わない場合や、移動に伴う負担が大幅に増える場合に、特別な措置を講じることにより、安心して学ぶことができる環境を整備し、もって本県地域創生の担い手となる人材育成を推進する。												
[事業内容]												
大学連携センターを受講する学生に対し、以下の交通費支援を行う。 (1) 各大学と大学連携センター（アオッサ）を結ぶ直行シャトルバスの運行【平日】 運行経路 ①仁愛大学～アオッサ ②福井医療大学～アオッサ (2) 公共交通機関を利用して大学連携センター講座を受講する学生に対する交通費助成【平日・土曜】 平日 (対象) 福井大学の大学生 (助成内容) 福井大学から大学連携センター（アオッサ）までの往復の交通費 平日 (対象) 敦賀市立看護大学の学生 (助成内容) 敦賀市立看護大学から大学連携センター（アオッサ）までの往復の交通費 土曜 (対象) 県内6大学の学生 (助成内容) 県内大学生の自宅から大学連携センター（アオッサ）までの往復の交通費 (3) 自家用車を利用して大学連携センター講座を受講する学生に対する交通費助成【平日・土曜】 助成対象 上記(1) および(2)以外の大学生 助成内容 福井駅西口地下駐車券の交付（大学連携センター講座の受講時間相当）												
[受益者] Fスクエアにおいて講義を受講する学生						[想定される受益者数] 約1,000人（平成29年度講義履修者の約8割が交通支援を利用）						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
Fスクエアにおいて開講された講義の履修者の約5割がシャトルバス、約2割が自家用車、約1割が公共交通機関を利用				福井大学からFスクエアまでは公共交通機関が充実しているため、シャトルバスの運行を公共交通機関に変更				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 985	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

大学連携センター学生通学応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	県、県内大学					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	10,985				10,985								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移				14,562	11,970	10,985	福井大学の学生について、平日の直行シャトルバスを公共交通機関の利用に変更						
2月現計予算額の推移				14,562	5,218								
決算額の推移				3,745									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	履修学生に占めるバス利用者率(%)	(目標)		(50%)	(50%)	(50%)	バス利用者／履修学生数						
		実績		(51%)	(45%)								
活動指標	バス運行大学数	(目標)		(3)	(4)	(2)	仁愛大学、福井医療大学						
		実績		2	2								
他県の状況							関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 COCプラス事業(文部科学省) (役割分担) ・域内の地方大学が連携して取組む地域創生に資する事業に対し、5年間支援を行う。 ・大学連携センターで開講する講座は大学が行う。				

県内大学の地域人材育成支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英	
事業主体	県内の6大学・1短大・1高専				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額							<input type="checkbox"/> その他				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]					
[事業目的]												
県内大学等が行う、多様な学生の確保、地域志向型の人材育成、県内就職の促進等の活動を、その成果である入学者数や県内定着者数の拡大実績に応じ支援を強めることにより、本県若年層の社会減の抑制を図る。												
[事業内容]												
<p><補助対象者> 県内の6大学・1短大・1高専</p> <p><対象事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な学生確保（嶺南でのオープンキャンパスの実施、県外短大からの編入学支援、外国人留学生の誘致促進など） ・ 地域志向型の人材育成（社会人と学生が出会う場を創出する事業、県内のスポーツ振興に貢献する学生の育成など） ・ 学生の県内就職支援（大学独自の実践型インターンシップの実施、海外事務所でのインターンシップなど） <p><補助金の算定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1事業あたりの補助基準額は300万円とする。 ・ さらに、事業実施により各大学等が入学者数や県内定着者数を増加させた場合は、入学者数増加実績については事業実施翌年度に、県内定着者数増加実績については事業実施翌々年度補助基準額に、それぞれ各年度の拡大実績に応じた特別加算を行う。 												
[受益者] 県内の6大学・1短大・1高専						[想定される受益者数] 約1万人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		-				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・ 全ての高等教育機関で定着促進の取組に着手 ・ 3か年（H25～H27）入学者の増加分に応じた加算額を支給 ・ 3か年（H24～H26）県内定着者の増加分に応じた加算額を支給								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

県内大学の地域人材育成支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	県内の6大学・1短大・1高専					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	70,000	35,000			35,000	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移				33,000	55,000	70,000							
2月現計予算額の推移			15,000	33,000	47,933								
決算額の推移			11,263	30,715									
前年度までの 主な増減理由	・ 入学者数および県内定着者数の増加に応じた加算額を予算計上												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	入学者数(増加分) (目標) 実績		(-)	(56) 31	(112) △ 16	(168)	3か年(H25~27年度)の平均以上に増加した入学者数						
成果指標	県内大学生の地元就職率 (目標) 実績		(-)	(51.5%) 50.2%	(52.0%)	(55.0%)	H31年度の県内就職率をH26年度(47.7%)比で10%向上						
活動指標	補助実施大学等数 (目標) 実績		(8)	(8) 8	(8)	(8)	県内の6大学・1短大・1高専						
他県の状況	・香川県で同様の補助制度を実施 ・秋田県、新潟県等は対象を私学に絞って補助を実施 出所：福井県調べ					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 COCプラス事業(文部科学省) (役割分担) 域内の地方大学が連携して取組む地域創生に資する事業に対し、5 年間支援を行う。					

県内大学等留学生宿舎整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英	
事業主体	福井大学				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/3											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]					
[事業目的] 外国人留学生のための良好な住環境を確保することにより、留学生の受入れおよび地元定着を促進する。												
[事業内容] 県内大学等が留学生宿舎の整備を行う事業に要する経費の一部を補助する（補助率：1／3）												
[受益者] 外国人留学生						[想定される受益者数] 20人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・留学生宿舎の設計業務を実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

県内大学等留学生宿舎整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	大学・私学振興課	課長名	児玉 康英		
事業主体	福井大学					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	42,144				42,144								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					88,000	42,144	H30年度は同宿舎の工事施工に対する補助を行う						
2月現計予算額の推移					926								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	外国人留学生数(福井大 学) (目標) 実績				(200) 200	(214)	良好な住環境を提供を提示することにより、提携校の拡大および提携校からの留学生受入 拡大を図る						
活動指標	外国人留学生寮の整備数 (目標) 実績					(1)							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 県内大学の地域人材育成支援事業 (役割分担) 本事業では、外国人留学生のための宿舎整備支援(ハード)を行う。 関連事業では、受入れた外国人留学生の県内定着を促進する活動支援 (ソフト)を行う。					